

「歩行者移動支援サービスに関する データサイト」の改修について

総合政策局総務課(総合交通体系)
(併)政策統括官付

1. データサイトの改修の目的とポイント
2. データサイトの改修の概要
- 3-1. 改修項目の例(①利便性の向上:地図表示機能)
- 3-2. 改修項目の例(②サイトの質の向上:問合せ・要望受付機能)
- 3-3. 改修項目の例(③サイトの管理の高度化:メタデータ管理機能)

【参考】歩行者移動支援サービスに関するデータサイト(現行)

1. データサイトの改修の目的とポイント

歩行者移動支援サービスに関するデータサイト(H27.7開設)改修の目的

- 歩行者移動支援サービスの普及促進に向けて、国をはじめオープンデータ化に取り組むとともに、データ利用者がオープンデータを利用しやすい環境を整備することが必要。
- 平成27年7月に試行的に開設したデータサイトについて、今後、オープンデータの利活用の促進に向けて、データの充実を図るとともに、データを利用しやすくするための改修を実施。

データサイトの改修のポイント

①データサイト利用者の利便性の向上

- データサイト内のデータの検索やダウンロードを容易にできるようにし、データサイト利用者の利便性の向上を図る。

②データサイトの質の向上

- 利用者からの問合せフォームを設置し、本データサイトや提供データに対する問合せ・要望を受け付け、データサイトの質の向上を図る。
- 他のデータカタログサイト等との連携により、他のデータサイトにて提供されている多様なデータのメタデータを取得できるようにする。

③データサイトの管理の高度化

- データサイト内のデータについてメタデータを登録・修正することができるようにし、データの管理の高度化を図る。
- データサイト内のリンクについて、リンク情報の変更がないか管理する。

2. データサイトの改修の概要

○「歩行者移動支援サービスに関するデータサイト」に対し、3つの「改修のポイント」を考慮し、以下の7項目の新たな機能の追加を行う。

改修項目		概要
① 利用者の利便性の向上	データ検索機能	データ分類・作成日・フリーワード等の条件により、該当するデータを検索し表示することができる機能。
	一括ダウンロード機能	データの一覧の中から複数のデータを選択し、一括でダウンロードすることができる機能。
	地図表示機能	データをダウンロードすることなく、データサイト内において選択したデータの整備状況・分布を地図上で確認することができる機能。
② サイトの質の向上	問合せ・要望受付機能	本データサイトやデータに関する問合せ・要望について、問合せフォーム上に入力・送信することができる機能。
	他のWebサイトとの連携機能	他のWebサイトで提供されているWebAPI等を用いて、同サイトで公開しているデータに関するメタデータを取得する機能。
③ サイトの管理の高度化	メタデータ管理機能	本データサイト内のデータに関するメタデータを登録・修正することができる機能。
	リンク状況の管理機能	本データサイト内のリンクについて、リンク情報の変更がないか確認する機能。

3-1. 改修項目の例(①利用者の利便性の向上:地図表示機能)

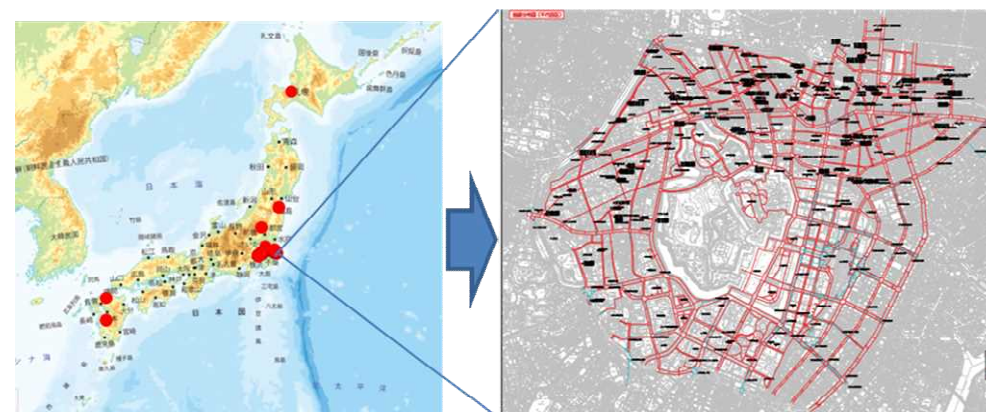
改修の目的

データサイト利用者の利便性の向上を目的として、データをダウンロードすることなく、データサイト内において選択したデータの整備状況・分布を地図上で確認することができる機能を追加する。

機能の概要

- データに含まれている位置情報(緯度経度)を利用して、データサイト内の地図上に選択したデータの整備状況・分布を表示。
- 地図は縮尺を変更することが可能。
- 地図上に表示されたデータを選択すると、データの属性情報等を表示。
- 地図上に表示されたデータの整備状況・分布について、PDFファイルとして出力することが可能。

地図表示機能のイメージ



全体地図

拡大地図

- 地図の縮尺は、日本全国から街区が分かるレベルまで変更可能。
- 全体地図では、日本全国のデータの分布を確認可能(ポイントで表示)。
- 拡大地図では、データの詳細な整備状況を確認可能。

3-2. 改修項目の例(②サイトの質の向上:問合せ・要望受付機能)

改修の目的

データサイトの質の向上を目的として、本データサイトやデータに関する問合せ・要望について、問合せフォーム上に入力・送信することができる機能を追加する。

機能の概要

- 本データサイトやデータに関する問合せ・要望について、管理者へ問合せできるよう、問合せフォームをデータサイト内に設置。
- 問合せフォームは、画面遷移に影響することなくいつでも選択できるよう、画面上部のメニューに配置する。
- 問合せフォームでは、プルダウンやチェックボックスにより問合せ内容を入力できるようにし、データサイト利用者の負担軽減を図るとともに、管理者による問合せ内容の管理を効率化する。

問合せ・要望受付の流れ



3-3. 改修項目の例(③サイトの管理の高度化:メタデータ管理機能)

改修の目的

データサイトの管理の高度化を目的として、本データサイト内のデータに関するメタデータを登録・修正することができる機能を追加する。

機能の概要

- 本データサイト内の既存のデータや新規に追加するデータに対して、メタデータを登録・修正できるページを設置。
- メタデータの各項目の入力はプルダウン等を活用し、入力作業を簡素化するとともに入力ミスを防止する。
- 登録されたメタデータについて、データの管理だけでなく、データ検索やダウンロード等の機能にも活用する。

本データサイト におけるメタデータ項目(案)

項番	項目	記載例
1	データセット名	千代田区の歩行空間ネットワークデータ
2	データセット種別	歩行空間ネットワークデータ
3	ダウンロードページのURL	http://...
4	説明	千代田区の歩行空間ネットワークデータです。
5	データ提供者	千代田区役所
6	データ提供者種別	地方公共団体
7	データ提供地域	東京都千代田区
8	作成者	情報政策課
9	タグ	歩行空間ネットワークデータ
10	データ形式	CSV
11	ファイルサイズ	30000
12	最終更新日	2015-01-01
13	ライセンス	政府標準利用規約(第2.0版)

【参考】歩行者移動支援サービスに関するデータサイト(現行)

- 平成27年7月21日、「歩行者移動支援サービスに関するデータサイト」を開設。
- 本データサイトでは、「公共交通施設のバリアフリーに関する情報」、「認定特定建築物に関する情報」、「無料公衆無線LANスポットに関する情報」、「官庁施設のバリアフリーに関する情報」、「歩行空間ネットワークデータ」等のデータを掲載。
- その他、歩行者移動支援サービスに役立つと考えられる「国土交通省ハザードマップポータル」、「地理院地図」等のサイトについてリンク集として紹介。

現行のデータサイトの概要

<データの分類>

- ・本データサイト内では、データを「施設に関するデータ」、「移動に関するデータ」、「その他のデータ」の3分類で整理。
- ・データフォーマットは以下の通り。
CSV、SHP、GML、XLS、PDF

<データのダウンロード・表示>

- ・データを探す場合には、上記3分類のうち該当する分類を選択し、必要なデータの有無を確認。
- ・データのダウンロードは、1データセットずつ実施。
- ・各データの内容を確認・表示する場合には、データをダウンロードした上で、別途GISソフト等により展開することが必要。

<その他>

- ・利用者が問合せを行う場合には、トップページのフッターに記載された電話番号もしくはバナーに記載されたメールアドレス宛に電話もしくはメールする。



施設に関するデータ

国土交通省で取りまとめている公共施設のバリアフリー情報や「高齢者、障害者等の移動等の円滑化実況報告書」作成のために収集された公共交通施設のバリアフリー情報、バリアフリー法に基づき地方公共団体が認定された「認定特定建築物」の一覧が利用可能です。



移動に関するデータ

平成22年から25年度までに国土交通省総合政策局で実施した全国14地域と三大都市圏で作成された段差や幅員などのバリア情報を含んだ歩行経路の空間配置及び歩行経路の状況を表す歩行空間ネットワークデータが利用可能です。



その他のデータ

国土交通省観光庁で収集した「無料公衆無線LANスポット」のデータや国土交通省で収集した全国の防災情報、地図情報、各省庁、関係機関から出されているアプリケーション開発に役立つデータカタログサイトを紹介しています。

<歩行者移動支援サービスに関するデータサイト トップ画面>

(URL) <https://www.hokoukukan.go.jp/top.html>